



わかやまの産品、心齋橋でPR販売! 「わかやま・ひめこらぼ・バザール」開催

農産物を使った郷土料理や特産品を生み出す女性グループ...県内各地域でがんばる彼女たちをネットワークでつないだら、もっともっとパワーアップするはず!そして、「和歌山ブランド」はもっともっと盛り上がるはず!そんな思いでスタートした「わかやま*ひめこらぼ*ネットワーク」。まずは、自慢のいいもの、おいしいものを街の真ん中でPRし始めています。



消費者の直の声が聞ける
「和歌山のみかん、おいしいですよ!」「紀州みなべの梅干しです!」「郷土料理さん、ま寿司はいいが!」明るい呼び声に思わず足を止める人たち。ここは、大阪ミナミ心齋橋の東急ハンズのイベントスペース。急ハンズのイベントスペース。「わかやま・ひめこらぼ・バザール」として、出店希望者を募り、10月末から随時、和歌山の産品が登場しています。

普段の地元でのイベント出店では知り合いに買ってもらうことも多いけれど、他府県で、見知らぬ人を相手に販売するのは初めてという方がほとんどです。

「通常は協同組合への卸し、ネット販売が主ですので、対面で販売することの楽しさと難しさを教えていただきました」というのは、出店第1号となった日高川の蔵光綾子さん。用意した由良早生みかんを売り切った、2日目は早めに店じまい。蔵光さん夫妻の前向きな姿勢が、消費者に直接伝わり、おいしいみかんを多くの人に知ってもらいました。

「やる気」のある人に来てほしい
出店者にとっては、エンドユーザーがどういう反応か見たい、外に発信したい、という思いがあり、場所を提供する側にとつては、イベント性を持たせ集客に役立てたいという思いがあります。普段からこだわり商品を扱う業者や生産者にエンタランススペースを提供している東急ハンズ心齋橋店。店長の木村晋司さんは、「大阪の真ん中で声を聞きたい、PRしたい、と積極的に思う人に来てほしい。イベント性と売上のバランスなど鑑みながら、お互いメリットになる関係で使っていただけたい」と言います。

元氣よく呼びかけ、立ち止まって試食してもらい、まず味を知ってもらおう。そのあと購入して持ち帰ってもらうには、語りかけ、思いを伝えることが大切です。やはり売上につながってこそなので、そこは踏ん張りどころです。

地域単位での出店も
12月1日には岩出市と紀の川市の加工グループが共同出店。那賀振興局・農業振興担当の大東さんは「食べ物を買う目的で来る人はいないので、地元や観光地で販売するのは難しい、難しかった。『あら川』や『金山寺みそ』の認知度が低くもつと『和歌山』をアピールするポツプツを用意すべきだった」と反省も。生産者、加工グループ、企業、お店など、和歌山の魅力を伝えてくれる方、ぜひチャレンジしてみてください。また、わかやま・ひめこらぼ・ネットワークでは、1月28日に、田辺市・秋津野ガルテンにて研修&交流会を開催します。こちらもぜひご参加ください。(西浦浩子)

■研修&交流会のご案内 2014年1月28日 13:30~15:30 (交流会 16:00~) 秋津野ガルテン
講演:「食のプロが斬る!新しい農業の形と方向性」(仮)
講師:中村新さん(株式会社キッチンエヌ代表 産業フードプロデューサー)
もっと県外にアピールする方法は?もっと新しい活用法やマーケットがあるのでは?考え方をくるとなると、新しい何かが見えてくる...農林漁業に従事する方、農産加工を手がける方、食を扱う企業や店舗の方、農業や地域活性担当の行政の方、ぜひご参加ください。
■東急ハンズでの出店に関してはご相談ください
共に問い合わせ:わかやま NPO センター・西浦 (073-435-5424・和歌山県 NPO サポートセンター内)
■わかやま・ひめこらぼ・ネットワーク ブログ会員募集中! 「わかやま ひめこらぼ」で検索!



東急ハンズ心齋橋店 木村店長

積極的な語りかけが大切なんです

みんなでつくる情報板
わかやまイベントボード

●ふるさとオペラ
橋本市に伝承される「石童丸ものがたり」を題材にしたオペラの公演です。
日時 12月15日(日) 14:00~
場所 橋本市市民会館ホール
入場料 大人 1,000円・高校生以下 300円(当日 500円増・全席指定席)
問い合わせ 橋本市文化スポーツ振興公社 (0736-33-6108)

●自分をもっと好きになる~カラダとココロの女子力up!講座
自分を好きになって「女子力」をupさせましょう!
日程 12月20日(金) 10:00~15:00
場所 和歌山市男女共生推進センター「みらい」5階研修室
テーマ「女性として知っておいてほしいこと」
講師 市場恵子さん(心理カウンセラー、大学非常勤講師)
定員 20名(事前申し込み必要)
参加費 300円(茶菓子代)
問い合わせ・申込み 和歌山 eかんぱにい (ecompany821@gmail.com)

●わかやま地域情報化フォーラム 2013
災害時の医療を情報技術がどのように支えるのか、また南海トラフ大地震などの大災害に対する備えを考えます。
日時 12月20日(金) 14:00~17:00
場所 和歌山ビッグ愛大ホール
講師 基調講演:石井正さん(東北大学総合地域医療教育支援部教授)、パネリスト:カッシーン:佐藤周さん(和歌山県情報化推進協議会幹事長)ほか
参加費 無料(事前申し込み必要)
問い合わせ・申込み 和歌山県情報化推進協議会事務局(電話・FAX 073-428-2688・NPO 法人市民の力わかやま内)

●アーティフィシャルフラワーで手作りアレンジ
壁に立てるタイプの飾り。しめ縄にお花をアレンジします。
日時 12月21日(土) 14:30~
場所 まちなか交流スペース・みんなの学校
講師 宮井香女子さん(日本フラワーデザイナー協会講師)
材料費 学生 1000円・一般 1500円
定員 10名(事前申し込み必要)
問い合わせ・申込み みんなの学校 (073-460-2028)

このほかの情報もたくさん掲載!
「わかやまイベントボード」URL
PC版 http://eventboard.shiminjuku.jp/
携帯電話版 http://eventboard.shiminjuku.jp/m/

事業指定助成プログラム 第1期採択事業が決定!



事業名 チャイルドライン
団体名 特定非営利活動法人 子ども NPO 和歌山県センター
所在地 和歌山市

事業名 レトロな建物で、カフェ運営
団体名 特定非営利活動法人 かたつむりの会
所在地 田辺市

事業名 ピアサポーター養成研修
団体名 特定非営利活動法人 いきいき和歌山がんサポート
所在地 和歌山市

事業指定助成プログラムとは
公益財団法人 わかやま地元力応援基金(通称:地元力財団)は、地元・和歌山の「ほっとけない」活動を支援するため、市民や企業からの寄付を原資として助成を行っています。

事業指定助成プログラムとは、核とも言える事業が「事業指定助成プログラム」です。この助成プログラムは、財団が助成先団体と連携しながら一緒に寄付獲得プランを考え、募集ツールを提供し、寄付募集を行います。

採択事業の決定
をサポートしていきます。また、寄付募集の取り組みを通じて、社会課題の認知と理解を高め、事業内容や団体の存在意義を社会に発信していきます。

選考会を開催
平成25年11月26日(火)に和歌山市内で選考会を開催し、自治体職員や企業経営者等で構成される6名の選考委員による審議が行われました。理事会は、選考結果を参考に12月9日付けで、以下の3事業を第1期採択事業として指定(助成決定)しました。

採択事業の詳細や助成先団体の活動状況等については、今後「JI-MO TIMES」でも紹介していきます。

※掲載している事業名は、地元力財団と助成先団体の協議の結果、変更となる可能性があります。

※事業指定助成プログラムの次回募集(第2期採択事業)は、平成26年4月の予定です。